

AAIT

中国・アジアのAI・半導体専門
ニュースサイト

アジア人工知能通信合同会社



NEW!

『中国IC半導体産業白書2026』

世界を席巻する中国IC半導体企業主要50社の分析・市場規模データなどPDF約500ページ

中国IC半導体産業白書2026

この度、アジア人工知能通信合同会社（AAIT）では、中国（本土）のIC半導体産業について、メーカー動向や戦略、関連政策などについてまとめた「中国IC半導体産業白書2026」を発行しました。

米中デカップリングで内製化が急速に進む中国IC半導体産業の全貌を総括しています。中国は世界で最も成長が速いIC製造市場となっています。本白書では、パッケージング・テスト、ファウンドリー、設計、材料、装置メーカーにおける主要な50社のそれぞれのコア技術、業績、最新のトピックス、今後の課題と展望などを分析しています。また特集レポートとして「中国の半導体国産化に向けた最新技術開発動向」「米中AI・半導体政策の動向と競争の軌跡」を収録。今後のIC半導体関連ビジネスの戦略策定に必要な情報を網羅した一冊となっています。

注目ポイント

- ▶ 米中デカップリングで内製化が急速に進む中国IC半導体産業の全貌を総括
- ▶ 中国のIC半導体の主要50社の歴史・コア技術・強み・業績・課題と展望を分析
- ▶ 米中半導体戦争で国産化に向けた最新技術動向レポートを特集



発行年月	2026年4月
発行	アジア人工知能通信合同会社
ページ数/形体	A4版（PDF）500ページ
価格	<p>■レギュラー版：180,000円（税抜価格：163,636円） 【同一住所同一部署限定版】 ご購入者様が所属されている同一住所同一部署でご利用いただけます。人数の制限はございません。 ※部署、室を統括されるグループ、本部等でのご利用はグローバル版をご利用ください。</p> <p>■グローバル版：390,000円（税抜価格：354,545円） 【海外法人含む法人内共同利用版】 世界各地全法人の社員の方がご利用いただけます。購入された国内法人（別法人を通じて購入された場合はご利用される法人）内および海外現地法人（100%子会社）が対象です。</p> <p>■キャンペーン価格：2026年6月末までの期間限定で、ニュースサイト「AAIT」の購読者（現会員）のほか、新たに定期購読3か月以上で購読申し込みの場合、同白書を2割引きでご提供します。</p>
お申込み・お問い合わせ	Email: info@aait.co.jp https://forms.zoho.com/dxwriting/form/Untitled6/settings#ack

目次

第1章 中国 IC・半導体産業総括

- 1-1. 売上高と部門別比率
- 1-2. 国内市場の規模と製品応用分野
- 1-3. 国際貿易

第2章 中国IC半導体パッケージ&テスト業

- 2-1. 概況
- 2-2. 売上高トップ10
- 2-3. 主要企業分析（13社）
 - 1) 気派科技
 - 2) 広東利揚芯片測試
 - 3) 江蘇大港
 - 4) 江蘇長電科技
 - 5) 合肥新匯成微電子
 - 6) 合肥頤中科技
 - 7) 上海偉測半導体科技
 - 8) 盛合晶微半導体
 - 9) 蘇州晶方半導体科技
 - 10) 通富微電子
 - 11) 天水華天科技
 - 12) 沛頓科技
 - 13) 甬矽電子

巻末特集

- 特集1. 中国の半導体国産化に向けた最新動向
- 特集2. 米中AI・半導体政策の動向と競争の軌跡

第3章 中国IC半導体製造業

- 3-1. 概況
- 3-1. 12インチ生産ラインリスト
- 3-2. 8インチウエハー生産ラインリスト
- 3-4. 主要企業分析（13社）
 - 1) 華潤微電子
 - 2) 合肥晶合集積回路
 - 3) 上海華虹（集団）
 - 4) 上海積塔半導体
 - 5) 芯恩（青島）集積回路
 - 6) 芯联集積回路製造
 - 7) 中芯国際集積回路
 - 8) 長江存儲科技
 - 9) 長鑫存儲技術
 - 10) 武漢新芯集積回路
 - 11) 北京燕東微電子
 - 12) 北京賽微電子
 - 13) 粵芯半導体技術

第5章 中国 IC・半導体製造装置メーカー

- 5-1. 概況
- 5-2. 装置メーカーTOP10
- 5-3. 主要企業分析（5社）
 - 1) 華海清科
 - 2) 深圳市新凱来技術
 - 3) 拓荊科技
 - 4) 北方華創科技集団
 - 5) 瀋陽芯源微電子設備

第4章 中国IC半導体設計業

- 4-1. 概況
- 4-2. IC設計業の応用分野
- 4-3. 設計企業TOP10
- 4-4. 今後の展望と課題
- 4-5. 主要企業の分析（14社）
 - 1) 歌爾微電子
 - 2) 格科微電子
 - 3) 杭州士蘭微電子
 - 4) 豪威集積回路
 - 5) 紫光国芯微電子
 - 6) 紫光展銳（上海）科技
 - 7) 晶晨半導体
 - 8) 深圳市海思半導体
 - 9) 深圳市中興微電子
 - 10) 深圳市匯頂科技
 - 11) 瑞芯微電子
 - 12) 兆易創新科技集団
 - 13) 北京集創北方科技
 - 14) 矽力傑半導体技術

第6章 中国 IC・半導体材料メーカー

- 6-1. 主要企業（5社）
 - 1) 湖北興福電子材料
 - 2) 江蘇華海誠科新材料
 - 3) 中巨芯科技
 - 4) 中船重工（邯鄲）派瑞特種気体
 - 5) 寧波江豊電子材料

掲載データ(例)

中芯国際集積回路製造 (SMIC)

概要 歴史 主な工場 最近のニュース 技術・製品と応用 強み 業績 課題と展望

項目	内容
会社名	中芯国際集積回路製造有限公司
本社所在地	上海市
設立日	2000年4月
上場市場	(H)
資本金	
事業内容	
従業員数	
平均年収	
役員	劉天焱 (CEO)



中芯国際 (SMIC) は、世界をリードする集積回路 (IC) 製造企業の一つであり、中国本土におけるIC製造業のリーダーでもある。同社は先進的なプロセス製造技術、生産能力の優位性および充実したサービス体制を有し、世界中の顧客に8インチおよび12インチのファウンドリ技術サービスを提供している。

出典: 中芯国際集積回路製造有限公司

北方華創科技集団 (NAURA)

概要 歴史 主な子会社・事務所 最近のニュース 製品 強み 業績 課題と展望

項目	内容
会社名	華海清科股份有限公司
本社所在地	天津市
設立日	2013年4月
上場市場	
資本金	
事業内容	
従業員数	
平均年収	
役員	



華海清科株式会社は、半導体製造装置のハイエンドメーカーであり、主要製品は集積回路 (IC) 製造、先進パッケージ、MEMSといった重要分野に広く応用されている。国内におけるCMP装置の主力企業として、中国の半導体サプライチェーンの自立化および技術進歩に重要な役割を果たしている。同社は清華大学のコア技術を開発し、継続的な投資を通じて、世界中の顧客に高性能・高信頼性の半導体装置およびプロセスソリューションを提供することを使命としている。

出典: 華海清科股份有限公司

江蘇長電科技 (JCET)

概要 歴史 主な生産基地・拠点 最近のニュース コア技術 強み 業績 課題と展望

項目	内容
会社名	江蘇長電科技株式会社
本社所在地	江蘇省江陰市
設立日	
上場市場	
資本金	
事業内容	
従業員数	
平均年収	
役員	周晉華 (会長)、鄭力 (CEO)



江蘇長電科技株式会社は、世界をリードする集積回路製造・技術サービスプロバイダーであり、世界の半導体顧客に対し、マイクロシステム集成、設計シミュレーション、ウエハー途中検査、チップ・デバイスパッケージング、最終テスト、製品認証、グローバル直送を含む、包括かつワンストップのチップ完成品製造ソリューションを提供する。車載電子、人工知能 (AI)、ネットワーク通信、スマート端末など多岐にわたる分野に広く応用される先進的かつ包括的なチップ完成品製造技術を有している。

出典: 江蘇長電科技股份有限公司

概要 歴史 主な工場 最近のニュース 技術・製品と応用 強み 業績 課題と展望



出典: 中芯国際集積回路製造有限公司

概要 歴史 主な子会社・事務所 最近のニュース 製品 強み 業績 課題と展望

CMP装置

- ▶ **Universal-H300**: 世界の最先端技術要件に対応した12インチCMP装置である。研削面の均一性を確保し、ウェハーを高精度に研磨するための重要な要素である。
- ▶ **Universal-300E**: 世界の最先端技術要件に対応した12インチCMP装置である。研削面の均一性を確保し、ウェハーを高精度に研磨するための重要な要素である。
- ▶ **Universal-3C**: 研削面の均一性を確保し、ウェハーを高精度に研磨するための重要な要素である。
- ▶ **Universal-3C**: 研削面の均一性を確保し、ウェハーを高精度に研磨するための重要な要素である。
- ▶ **Universal-3C**: 研削面の均一性を確保し、ウェハーを高精度に研磨するための重要な要素である。

出典: 華海清科股份有限公司

概要 歴史 主な工場 最近のニュース 技術・製品と応用 強み 業績 課題と展望



2023年では、集積回路市場への投入や、2022年より増加した。2024年では、28nm以上の2200億元に下落した。さらに、7単位コストは業界平均を大幅に下回った。

研究開発費の比率は、2023年の1.6%から2024年の1.2%へと低下した。これは、歩留まりが65~70%にとどまり、2023年の1.6%から2024年の1.2%へと低下した。

出典: 中芯国際集積回路製造有限公司

概要 歴史 主な子会社・事務所 最近のニュース 製品 強み 業績 課題と展望

12インチウエハーエッジ整形装置が国内半導体企業へ量産納入

2025年8月、華海清科エッジ整形装置 (Ver) 国内半導体リーディング企業へ量産納入。

技術的な優位性
この装置はウエハーエッジを高精度に研磨し、チップの歩留まりを向上させる。国内トップレベルの技術。

意義
3D ICや先進パッケージング処理への要求増加に対応し、競争力を向上させている。

出典: 華海清科股份有限公司

概要 歴史 主な生産基地・拠点 最近のニュース コア技術 強み 業績 課題と展望

韓国の李在明大統領、日中韓のAI・半導体協力を意欲 円円IT

2025年6月、韓国の李在明大統領は、日中韓のAI・半導体協力を意欲を示している。これは、AIと半導体技術の発展を促進し、経済成長を加速させるための重要なステップである。

韓国の半導体産業は、2024年200億ドルを記録し、世界第2位の地位を確立した。これは、AIと半導体技術の発展を促進し、経済成長を加速させるための重要なステップである。

長電科技が韓国で設立した長電科技 (韓国) は、韓国に100億ウォンを投資し、AIと半導体技術の発展を促進し、経済成長を加速させるための重要なステップである。

中韓企業としての協力は、日中韓のAI・半導体協力を促進し、経済成長を加速させるための重要なステップである。

出典: 江蘇長電科技股份有限公司

掲載データ(例)

杭州士蘭微電子 (Silan)

概要 歴史 主な子会社・拠点 最近の話題 主な製品 強み 業績 課題と展望

項目	内容
会社名	杭州士蘭微電子株式会社
本社所在地	浙江省杭州市
設立日	1999年6月
上場市場	
資本金	
事業内容	
従業員数	
平均年収	
役員	



杭州士蘭微電子株式会社は、IC設計および半導体マイクロエレクトロニクス関連製品の製造に専門に従事するハイテク企業である。1999年9月に設立され、本社を中国杭州に置く、国内最大規模のIC設計・製造一体型 (IDM) 企業の一つへと成長し、技術水準、営業規模または収益力などの各指標は国内同業種の中で常にトップクラスにある。

出典: 杭州士蘭微電子股份有限公司

概要 歴史 主な子会社・拠点 最近の話題 主な製品 強み 業績 課題と展望

第4世代SiCチップの開発、中国系大手自動車メーカーへのサンプル提供

2025年4月、杭州開発を発表し、すでにサンプルを提供し、生産ラインは年末で

技術的な優位性 25mm²ダイ面積、9.8mΩまで低減し、に迫る水準である。、は10%以内までに

意義 技術/メーカーが、設置/直接取引を見据えていること



出典: 杭州士蘭微電子股份有限公司

概要 歴史 主な子会社・拠点 最近の話題 主な製品 強み 業績 課題と展望



2023年では、消費12インチ生産ラインを、業績はマクスの
2024年では、消費12インチセンターなどの製品に

出典: 杭州士蘭微電子股份有限公司

華海清科 (HWATSING)

概要 歴史 主な子会社・事務所 最近のニュース 製品 強み 業績 課題と展望

項目	内容
会社名	華海清科股份有限公司
本社所在地	天津市
設立日	
上場市場	
資本金	
事業内容	
従業員数	
平均年収	
役員	王同慶(会長、社長)



華海清科株式会社は、半導体製造装置のパイオニアであり、主要製品は集積回路 (IC) 製造、先進/バックエンド、MEMSといった重要分野に広く用いられている。国内におけるCMP装置の主力企業として、中国の半導体サプライチェーンの自立化および技術進歩に重要な役割を果たしている。同社は清華大学のコア技術を基盤とし、継続的なイノベーションを通じて、世界中の顧客に高性能・高信頼性の半導体設備およびプロセスソリューションを提供することを使命としている。

出典: 華海清科股份有限公司

概要 歴史 主な子会社・事務所 最近のニュース 製品 強み 業績 課題と展望

CMP装置

- Universal-H300** 業界の最先端技術を実現し、高効率の微細加工を実現する。高効率、高信頼性を確保し、高コストを削減する。この要求水準に対応。
- Universal-300T** 高効率を実現し、12インチのフルレベル領域をカバーする。高効率を実現する。
- Universal-300X** 高効率を実現し、12インチのフルレベル領域をカバーする。高効率を実現する。
- Universal-300D** 高効率を実現し、12インチのフルレベル領域をカバーする。高効率を実現する。

出典: 華海清科股份有限公司

概要 歴史 主な子会社・事務所 最近のニュース 製品 強み 業績 課題と展望

華海清科、研磨装置メーカーの蘇州博宏源に戦略投資

ハイエンドIC (集積回路) 設備の研究開発 (R & D) を手掛ける華海清科 (天津市) は2025年8月18日、研磨装置メーカーの蘇州博宏源に

出典: 華海清科股份有限公司

中巨芯科技 (GrandiT)

概要 歴史 主な子会社 最近のニュース 製品・技術 強み 業績 課題と展望

項目	内容
会社名	中巨芯科技株式会社
本社所在地	浙江省衢州市
設立日	
上場市場	
資本金	
事業内容	
従業員数	
平均年収	
役員	董紅虹(会長)、陳剛(社長)



中巨芯科技株式会社は、浙江巨化株式会社および国家集積回路産業投資基金股份有限公司を主要投資主として設立され、2021年には浙江省における国有企業混合所有制改革の模範事例に選定された。事業内容としては、電子遊戯化学品、電子特殊ガス、前駆体材料などの電子化学材料を中核としつつ、高純度石英材料をはじめとする他の半導体材料及び関連部品領域への事業拡大を推進している。これにより、世界の半導体基礎、設備、製造、パッケージ各分野の企業に対し、高品質な標準製品からカスタマイズソリューションまでを包括的に提供することを使命としている。

出典: 中巨芯科技股份有限公司

概要 歴史 主な子会社 最近のニュース 製品・技術 強み 業績 課題と展望

出典: 中巨芯科技股份有限公司

概要 歴史 主な子会社 最近のニュース 製品・技術 強み 業績 課題と展望

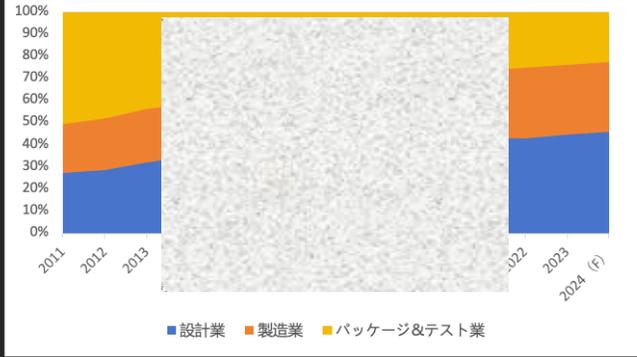
製品 (半導体ウエハー製造)	純度レベル	応用
電子グレードフッ化水素酸 (HF)		
電	35	洗浄とエッチング
電		
電子		
電子	34	エッチング
電子		
電子		
BOEパワードエッチャ	34	アルミニウムエッチングとコバルトエッチング
ポリシリ		
金属エ		

出典: 中巨芯科技股份有限公司

掲載データ(例)

中国IC産業の部門別売上高比率の推移

図3. 中国 IC 産業の部門別売上高比率の推移 (単位: %)



中国IC製造業の12インチ生産ラインリスト

3-2. 12インチ生産ラインリスト

省・市	工場名	工場 No	生産能力/万枚・月	最小線幅	主要製品
上海市	中芯南方	SH-300nm	3.5	14nm	論理回路、NOR型フラッシュメモリー
	上海華虹				CPU、AP、デジ載、ア回路、光電
北京市	中芯北京				路、フユメモ
	中芯北京				路、フユメモ、高圧
江蘇省	台積電(南京)				路
湖北省	長江存儲				DRAM
	武漢新芯				OR型フユメモ
安徽省	晶合集成				VM、デレイド

中国半導体装置のプロセス技術ごとの現状

装置種類	代表企業	0.5~0.13um	90nm	65/55nm	40nm	28nm	14nm	10nm	7nm	5nm	3nm
露光装置	上海微装	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エッチング装置	中微半導体	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	北方華	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
成膜装置	拓荆科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	北方華	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
洗浄装置	盛美半導	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	北方華	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
熱処理装置	至純科	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	北方華	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
CMP	華海清	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	芯源微	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
レジスト塗布・現像装置	萬業企	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
イオン注入装置	精測電	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
測定・検査装置	中科飛測	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		●	●	●	●	●	●	●	●	●	

●: 量産実現 □: 研究開発中・検証中

トランプ米政権第2期での対中半導体規制

トランプ政権第2期 (2025年~) — 規制の再編と新たな圧力

2025年発足のトランプ第2政権は、バイデン政権の規制枠組みを一部見直しながらも、対中技術競争への強硬姿勢を維持している。企業収益と安全保障のバランスを模索する動きが見られる。

2025年1月 **ディープシークショック**
中国AI企業が規制をかいくり高性能AIを開発。規制の抜け穴が再び浮き彫りに。



米中半導体競争の経緯

米国による半導体規制は年々強化

● 米中の半導体を巡る主な出来事

	2018年8月	輸出管理改革法が成立
	2019年5月	中国ファーウェイを「エンティティリスト」に追加
米国	2020年5月	ファーウェイ
	12月	中国S
	2022年10月	中国H
	12月	中国Y
中国	12月	米国I
日本・オランダ	2023年3月	米国I
中国	5月	米マ
	8月	ガリウ
米国	8月	先端半
中国	8月	ファー
米国	10月	第三国
	2024年3月	日本とオランダに再度の規制強化を要請する報道